

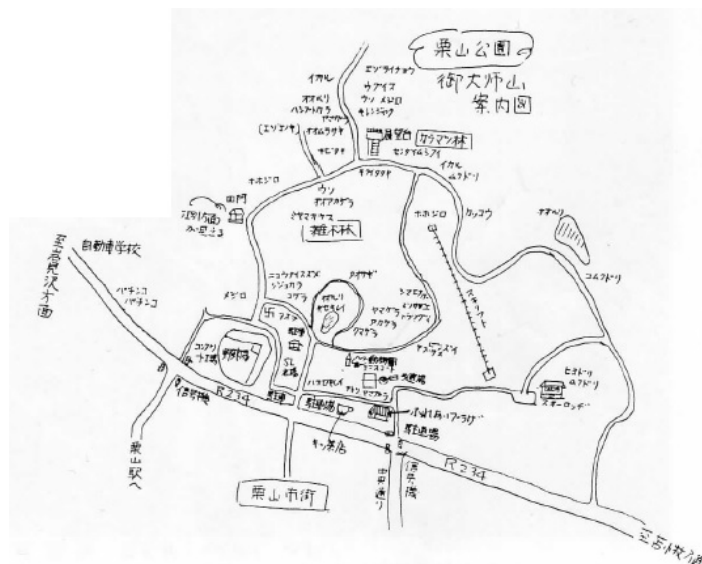
私の探鳥地（17）（野鳥だより 84号 1991年6月）

栗山町「御大師山」 おだいしやま

中井 惺

栗山町の野鳥愛好者グループ「おっとりクラブ」のホームフィールドを紹介します。

苫小牧と岩見沢を結ぶ国道234号線を岩見沢方面から入りますと夕張川とJRトンネルの間を走りJR室蘭線の立体交差を過ぎると左側一带に小高い森林地帯が続きます。市街地にかかりますと左側に野球場や公開広場が続き東山公園の入り口となります。私達が野鳥



栗山町「御大師山」付近地図（1991年当時）

と親しむ御大師山は公園の森一帯を指しています。この森は植物相も豊富であり昆虫や蝶類も数多く観察され、国蝶オオムラサキも棲息しておりその保護活動も活発に行われております。町ではこの森を環境庁から「ふるさと生きものの里」の指定を受け自然環境の保持に積極的に取り組んでおり、接近する民有林（雑木林）をふるさと創生一億円の一部で購入しました。また自然学習の活動拠点施設「ふれあいプラザ」を建設し、私達おっとりクラブの活動拠点ともなっています。探鳥コースは園路を利用しゆっくりと楽しむことができます。四季を通じてキツツキ・カラ類、運が良い人はクマゲラ、フクロウにも会えるでしょう。春からはウグイス、センダイムシクイ、ヤブサメ、メジロ、ツグミ、トラツグミ、クロツグミ、アカハラ、ビソズイ、ホオジロ、オオルリ、キビタキ、アオジ、マヒワ、イカル、シメ、ニュウナイスズメ、キクイタダキ、ミソサザイ、ベニマシコ、ウソ、ミヤマカケス、ベニマシコなど五十種くらい見られ、エゾリスも可愛い姿で樹々の梢を飛渡っています。近くの夕張川は三月下旬からハクチョク、ヒシクイはじめカモの仲間、カワアイサなどもはいます。私たち「おっとりクラブ」では二十名足らずのメソバーで初心者がほとんどです。命名は「おっ！鳥だ」（何かわからないが）のレベルの会員が多いこと。あわてず「おっとり」と行こうということで酒場で呑みながら決めたもので、一名の優秀なリーダーにオンブにダッコで活動続ける楽しい気楽な鳥仲間の集りです。